

## 食中毒を防ぐ6つのポイント

これから梅雨時期となり、食中毒が発生しやすくなります。  
食中毒の予防には、細菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」の『食中毒予防3原則』がありますが、その他に以下の6つのポイントがありますので、これらを心がけましょう。

1 買い物	○賞味期限や消費期限を確認して購入する。 ○肉・魚などは最後に購入し、ビニール袋に入れて他の食品と分ける。
2 保管	○持ち帰った食品は直ぐに冷凍庫や冷蔵庫に入れる。また、入れる時は食品を詰め過ぎない(詰め過ぎると中の冷気の循環が悪くなる)。 ○冷蔵庫の温度は10度以下、冷凍庫の温度は-15度以下に保つ。
3 準備	○野菜などの食材は流水できれいに洗う。 ○肉や魚の汁が、生野菜や調理済みの食材にかからないよう気をつける。 ○冷凍食品の解凍は電子レンジで行い、冷凍と解凍を繰り返さない。
4 調理	○調理前に石けんで丁寧に手を洗う。 ○肉や魚は十分に加熱する(中心部の温度が75度で1分間が目安)。 ○調理器具は洗った後、熱湯をかけて消毒する。
5 食事	○食べる前に石けんで手を洗う。 ○料理は長時間、室温に放置しない。 ○なるべく早めに食べる。
6 残った食材	○保存する際は清潔な容器に入れる。 ○調理して時間が経ち過ぎたものは保存せずに捨てる。 ○長期間保存し、怪しいと思ったら食べずに捨てる。

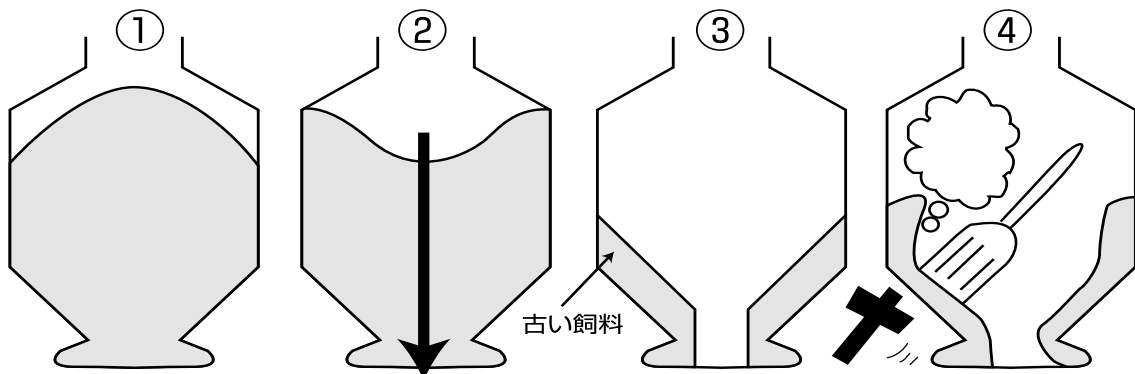


食中毒になれば、おう吐や下痢などの症状が発生しますが、これは食中毒の原因となる物質を排除しようとする体の防御反応です。「食中毒かな?」と思ったら、早めに病院へ行き、医師の診断を受けるようにしましょう。

## もうすぐ梅雨 飼料タンクの清掃で新鮮な飼料給与を!

今年も、梅雨時期が近づいてきました。  
梅雨時期は、蒸し暑くジメジメとしたカビ発生の最適な環境です。飼料タンク内でのカビも発生しやすくなります。こうした時期こそ「飼料タンク」を清掃し、新鮮な飼料保管をお願いします。

### 梅雨時期前後には特に実施しよう



① 飼料をタンク内に投入しますと、中心部が山のように盛り上がった状態です。

② 飼料を出しますと中心部が陥没する状態で出ます。側面飼料は内部に残りますので注意して下さい。

③ 第2回以降に飼料を入れるときは、ゴムハンマーで側面を軽くたたいて古い飼料を落として入れてください。

④ 1ヶ月に1度はタンク内部を完全に空にして、点検・清掃を行ってください。

- ◆側面に飼料がついたまま新しい飼料を入れますと側面の飼料は固着して落ちません。
- ◆金属部分は年1回必ず塗装して下さい。
- ◆ワイヤー金属部分がゆるんだ場合にはターンバックルを締めて下さい。(雨水の浸入防止)

事業推進課 ☎ 0824-64-2072

# 平成25年度乳価構成 前年比15銭5毛減額

平成25年度乳価構成は以下のとおりですが、酪農関連政策及び当組合固有事業等において新たな拠出を必要とする場合は別途協議のうえ決定するものとしておりますことをお知らせします。

## A プール乳価

中国生乳販連に委託販売した基準乳代を受託数量で除する。  
(乳脂肪率 3.5%、無脂乳固形分率 8.3% 基準)

## B 基本乳価

乳成分格差テーブル適用後の基本乳価  
(乳脂肪率 3.5%、無脂乳固形分率 8.4% 基準)

## C 控除

- ① 中国生乳販連手数料 27 銭 3 厘 (前年度同額)
- ② 全国連手数料 8 銭 4 厘 (前年度同額)
- ③ 集乳運賃 3 円 27 銭 6 厘 (前年度同額)
- ④ 送乳運賃 1 円 70 銭 1 厘 (前年度同額)
- ⑤ CS 経費 67 銭 2 厘 (前年度同額)
- ⑥ 乳質改善費 18 銭 9 厘 (1 銭 5 毛減額)  
⇒ 乳質検査委託費及び乳質改善拠出金
- ⑦ 広酪受託販売手数料 2 円 79 銭 3 厘 (前年度同額)
- ⑧ 酪農対策推進費 2 銭 (前年度同額)  
⇒ 日本酪政連会費及び県酪政連活動費

- ⑨ 酪農振興資金 4 銭 (4 銭 減額)  
⇒ 広酪生産振興対策
- ⑩ 消費拡大資金 8 銭 (10 銭 減額)  
⇒ Jミルク拠出金・県普協・広酪
- ⑪ (社)中央酪農会議拠出金拠出金 20 銭 (前年度同額)  
需給調整機能強化全国支援事業、牛乳消費喚起対策事業、酪農理解醸成消費者対策事業、BSE 対策互助基金
- ⑫ 加工原料乳経営安定対策拠出金 1 銭 (前年度同額)
- ⑬ 生産基盤活性化対策資金拠出金 17 銭 (前年度同額)  
⇒ 中販連独自(生産基盤活性化対策事業、自然災害乳代見舞金制度)

◎ 控除額合計 9 円 50 銭 8 厘以内(15 銭 5 毛減額)

生産者支払い基本乳価 (B - C)

※ 控除額合計は前年度より 15 銭 5 毛減額

この平成25年度乳価構成は、平成25年4月1日生乳出荷分から適用。

# 第42回 全国酪農青年女性酪農発表大会 in 熊本

主催 | 全国酪農青年女性会議 / 全国酪農業協同組合連合会

熊本へ  
くまもん!



©2010 kumamoto pref. kumamon#7822

## 日程

7月11日

- 13:00~13:55 開会式
- 14:00~16:15 酪農経営発表
- 16:15~16:25 らくのう子どもギャラリー表彰式
- 16:40~18:15 酪農意見・体験発表
- 19:00~21:00 懇親会

7月12日

- 09:00~09:35 酪農経営発表質疑応答
- 09:35~10:00 酪農意見・体験発表質疑応答
- 10:15~11:40 審査講評・表彰式
- 11:40~11:50 閉会式

## 大会参加費

全日程 25,000 円/人  
懇親会まで 13,000 円/人  
大会のみ 3,000 円/人

※ 申込は 6 月 6 日 (木) 広酪メンバーズクラブ事務局伊藤まで参加費については、当クラブにて一部助成を行う予定

平成25年

7.11(木) → 12(金)

## 大会会場

[会場]

ホテル日航熊本

〒860-8536 熊本市中央区上通町2-1  
TEL 096-211-1111

[宿泊]

ホテル日航熊本 又は 熊本ホテルキャッスル

- ホテル日航熊本  
〒860-8536 熊本市中央区上通町2-1 TEL 096-211-1111
- 熊本ホテルキャッスル  
〒860-8565 熊本市中央区城東町4-2 TEL 096-326-3311



## アクセス

- 熊本空港(阿蘇くまもと)より車で約40分
- JR鹿児島本線「熊本駅」から市電通町筋駅、下車。徒歩約1分。
- 九州自動車道 熊本ICより約30分

## 平成 25 年度衛生的乳質ペナルティ制度 体細胞ペナルティ体系は「旧基準」を適用 「新基準」の適用は平成 26 年 4 月 1 日からに延期

新たな体細胞ペナルティ体系の運用時期を平成 25 年 4 月 1 日からとしておりましたが、組合員の酪農経営に与える影響が大きいとして、この運用開始時期を平成 26 年 4 月 1 日に延期することとしました。

組合員の皆さんには、引き続き良質乳出荷に向けての取り組みをお願いします。

### ■体細胞数ペナルティ体系

#### 1 【旧基準】平成 25 年 4 月 1 日出荷分から適用(遡及適用)

(万/ml・円/kg)

ランク区分	A	B	C	D	E	F	G
体細胞数	21 万未満	21 万～ 31 万未満	31 万～ 41 万未満	41 万～ 51 万未満	51 万～ 81 万未満	81 万～ 101 万未満	101 万以上
単 価	奨励金		-2 円	-3 円	-5 円	-10 円	-20 円

※ 月 3 回の配分検査に基づき、対象旬乳量にペナルティ単価を乗じて控除する。

※ Fランク(81 万/ml)以上は、デラバルセルカウンターによる再検査を実施し、改善されるまで受乳を拒否する。

### ■体細胞数ペナルティ体系

#### 2 【新基準】平成 26 年 4 月 1 日出荷分から適用

(万/ml・円/kg)

ランク区分	A	B	C	D	E	F	G
体細胞数	20 万未満	20 万～ 30 万未満	30 万～ 40 万未満	40 万～ 50 万未満	50 万～ 70 万未満	70 万～ 100 万未満	100 万以上
単 価	奨励金		-2 円	-4 円	-8 円	-12 円	-20 円

※ 月 3 回の配分検査に基づき、対象旬乳量にペナルティ単価を乗じて控除する。

※ Eランク(50 万/ml)以上は、デラバルセルカウンターによる再検査を実施し、改善されるまでの間、受乳を拒否する。

※ 指導を行っても改善されない場合は受乳を拒否する場合もある。

#### 3 平成 25 年度衛生的乳質ペナルティの使途

##### 1 基本的考え方

平成 25 年度の衛生的乳質ペナルティの使途については、広域指定団体下における本県酪農の生産基盤強化対策及び乳質両面からの地位向上を図ることを目的として、次の対策を講じ実行を期するものとする。

##### 2 衛生的乳質ペナルティの徴収想定額

細菌数ペナルティ徴収想定額:2,000 千円 体細胞数ペナルティ徴収想定額:42,000 千円

##### 3 使途項目別事業内容

(単位:千円)

事業別使途項目	計画金額	積算根拠及び奨励金交付のポイント	
良質乳出荷対策事業	良質生乳奨励金(体細胞数)	12,600	当月の体細胞数ペナルティ徴収額の 30%を、当月の体細胞 20 万/ml 未満の良質生乳出荷組合員に対して、奨励金として交付する。
	良質生乳奨励精算金(体細胞数)	8,400	衛生的乳質ペナルティの財源状況により、体細胞数ペナルティ徴収額の 50%を限度(実質 20%)として、体細胞数 30 万/ml 未満の生乳出荷組合員に対して、奨励金として交付する。
	生乳出荷賠償制度加入掛金	2,860	(社)全国酪農協会所管の廃棄生乳保険制度への加入掛金
	残留抗生物質簡易検出用キット購入費	2,990	βラクタム検出用キット(37+2 路線×365 日×210 円) 直送地区の搬入先業者及び三次CSにおいて検査実施。
	搾乳施設点検事業	50	点検経費の組合員負担は求めず、広酪により巡回日程を調整する。 実施時期は、5 月(南部)・7 月(西部)・9 月(備北)・11 月(東部)に実施
	搾乳施設改善整備助成事業	1,095	搾乳施設点検整備事業で、改善指導を受けた項目を改善する経費の一部を助成。
	ラクトコーダ購入経費	2,880	ラクトコーダの利用により、搾乳手順の指導と搾乳システムの評価など、これまで計測できなかった搾乳データを取得して、乳房炎コントロールの指導に用いる。(2,880 千円=480 千円×6 台)
生産基盤強化対策事業	バルク乳等スクリーニング事業	1,525	広島県家畜産物衛生指導協会への依頼検査及び随時検査料金等 バルク乳スクリーニング検査:165 戸×3 回(4・8・12 月)×1,000 円=495 千円 濃密指導検査 : 40 頭×5 戸×1 回×1,000 円=200 千円 追跡検査 : 80 頭×1 回×1,000 円=80 千円 自主検査 : 1,500 頭×1,000 円=1,500 千円(自己負担 50%の 750 千円を求める)
	産み分け用選別精液助成事業(1,000 本×5,000 円)	5,000	① 雌雄産み分け用精液で、確実に後継牛を確保することを支援する。 ② 雌雄産み分け用精液は、1 戸当り 20 本を限度とする。 (平成 24 年度 4~2 月実績 57 戸 652 本 11.4 本/戸)
自家育成保留奨励助成事業(1,000 頭×6,600 円)	6,600	① 自家生産牛で、平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日に初産分娩した牛。 ② 育成牛の導入の場合は、分娩前 12 ヶ月の飼育期間があること。 ③ ①②何れも、搾乳に供することを目的にした牛であること。 但し、財源状況により奨励金単価の減額、また、①の良質生乳奨励金精算後に残高がある場合は単価の増額するので、年度末交付を行う考えで、ペナルティ財源をもったの調整弁として取り扱う。	
使途計画金額合計	44,000		

## 平成24年度需要期生乳生産事業 〔季節別乳価対策〕実績確定

### 中国生乳販連の需要期出荷率 48.81%・広酪は 49.31%と最高値を示す!!

中国生乳販連は、生乳の需要期増産への誘導を図るため、需要期生乳生産(季節別乳価)対策を実施しております。

このほど、平成24年度の需要期生乳生産数量の確定精算(詳細は次表のとおり)が完了しました。この確定精算における生産者別の運用拠出金・運用奨励金並びに運用奨励金追加払い額が以下のとおり確定しました。

中国生乳販連における平成24年度の生乳需要期出荷率は48.81%、広酪の同出荷率は49.31%と同連会員の中で最も高い値を示しました。

組合員の皆さんには、5月分受託販売生乳代金(6月20日支払)の精算に併せまして加算又は控除の処理を行っておりますことをお知らせします。

#### 平成24年度需要期生乳生産事業〔季節別乳価対策〕の実績確定

会員名	需要期乳量 (6-11月) (kg) A	不需要期乳量 (4-5、12-3月) (kg) B	合計 (kg) C=A+B	需要期出荷率 (%) A/C	運用奨励金+2.0/kg (円) D=A*2	運用拠出金▲2.0/kg (円) E=B*-2
鳥取	28,829,682.5	30,124,209.9	58,953,892.4	48.90%	57,659,298	▲60,248,478
島根	30,703,329.9	32,120,757.1	62,824,087.0	48.87%	61,406,606	▲64,241,563
岡山	46,457,794.9	49,531,585.2	95,989,380.1	48.40%	92,915,459	▲99,063,299
広島	26,177,662.1	26,914,088.8	53,091,750.9	49.31%	52,355,258	▲53,828,240
山口	9,016,569	9,375,452.0	18,392,021.0	49.02%	18,033,138	▲18,750,904
合計	141,185,038.4	148,066,093.0	289,251,131.4	49.81%	282,369,759	▲296,132,484

会員名	差額 (円) F=D+E	24年9月対象乳量 (kg) G	配分比率 (%) H	差額の再配分額 (円) I=X*H	季節別乳価精算額 (円) J=F+I
鳥取	▲2,589,180	4,690,732.6	20.55%	2,828,144	238,964
島根	▲2,834,957	5,023,004.9	22.00%	3,028,478	193,521
岡山	▲6,147,840	7,431,145.4	32.55%	4,480,398	▲1,667,442
広島	▲1,472,982	4,225,676.4	18.51%	2,547,751	1,074,769
山口	▲717,766	1,456,166.0	6.38%	877,954	160,188
合計	▲13,762,725	22,826,725.3	100.00%	13,762,725	0

- 1) 会員の乳量は、平成24年度の受託乳量を使用。需要期を6月～11月とし、それ以外を不需要期とする。
- 2) 奨励金は、需要期乳量に2円を乗じた金額(端数は切り捨て)。
- 3) 拠出金は、不需要期乳量に▲2円を乗じた金額(端数は切り捨て)。
- 4) 拠出金と奨励金の差額は、当該年度9月(平成24年9月)乳量の比率にて再配分する。
- 5) なお、年度途中廃業者、及び、新規出荷者、及び公共を除く。

## 平成24年度 衛生的乳質ペナルティの精算結果

### 1 衛生的乳質ペナルティの徴収状況(徴収総額 58,755千円)

地域	細菌数ペナルティ 徴収金額(千円)	体細胞数ペナルティ 徴収金額(千円)
備北	1,984	23,011
南部	808	8,432
西部	1,807	16,485
東部	320	5,909
合計	4,919	53,836
ペナルティ前年比	91.8%	82.6%



### 2 衛生的乳質ペナルティの使途項目別の実績

(単位：千円)

事業別使途項目		計画金額	実績金額	実績割合%	摘要	計画対比
良質乳出荷対策	良質生乳奨励金(体細胞数)	25,000	26,918.0	61.4%	45.8%	107.7%
	生乳出荷賠償制度加入掛金	3,000	2,865.5		4.9%	95.5%
	残留抗生物質簡易検出用キット購入費	3,600	4,640.2		7.9%	128.9%
	搾乳施設点検事業	100	21.3		0.0%	21.3%
	搾乳施設改善整備助成事業	1,800	156.5		0.3%	8.7%
	バルク乳等スクリーニング事業	1,665	1,468.0		2.5%	88.2%
	産み分け用選別精液助成事業 (計画：600本×5,000円)	3,000	4,865.0		38.6%	8.3%
自家育成保留奨励助成事業 (計画：1,000頭×13,835円)	13,835	17,820.5	30.3%	128.8%		
使途計画金額合計		52,000	58,755.0	100.0%	100.0%	113.0%

## 重点目録 [HR1014c] キャンペーン

(平成25年6月～10月末の5ヶ月間)

1本当たり21円引き・  
更に期間中  
通算10本以上で粗品進呈



組合員価格 **3,213円**(税込)/本  
(組合員通常価格:3,234円(税込)/本)

有効成分名及び含量(1g中)	
ビタミンA 油	100,000IU
ビタミンD3 油	10,000IU
ビタミンE (酢酸dl-α-トコフェロール)	40mg
ビタミンC	適量
賦形物質 ポリオキシエチレングリセリン脂肪酸エステル、 ソルビン酸、クエン酸、BHT	

## 大好評 「Hiビタコーゲン・ ビタコーゲン哺育用」 キャンペーン

(平成25年6月～  
8月末の3ヶ月間)  
210円値引き/袋

### ■ビタコーゲンシリーズ(発酵生成物・有効微生物)

商品名等	期待できる効果	給与量
Hiビタコーゲン(15Kg入り) 組合員通常価格 3,098円(税込)が <b>2,888円</b> (税込)	食い込みの向上 乳成分・乳質の安定 悪臭の抑制 堆肥発酵の促進	育成牛:50~100g/日 泌乳牛:150g/日 (高泌乳牛:250g/日) 乾乳牛:150g/日
ビタコーゲン哺育用(1Kg入り) 組合員通常価格 3,150円(税込)が <b>2,940円</b> (税込)	哺育子牛の健康管理 導入牛のストレス軽減 母牛の健康管理(産前産後) 食帯の改善	→20g/日 →50g/日(7~10日) 20~30g/日(10~20日) →50g/日(各々10日間) →50g/回 (1~2日状態をみながら)

事業推進課 ☎ 0824-64-2072


暑い夏を乗り切るための  
暑熱対策アイテムのご紹介**換気扇**スマートファンインバータータイプもあります。  
詳しくは、お問い合わせ下さい。

平成25年6月1日～9月30日(4ヶ月間)

## ○スマートファン(3枚羽)(消費税込み)

タイプ	規格	組合員通常価格	キャンペーン価格	備考
①角型 	NK-14DGB	45,675円	43,575円	片面ガード付
②丸型 	NK-14CZB	45,150円	40,950円	ガード無し
③床置首振りファン 	NK-14YSA	107,100円	105,000円	両ガード付

## ○EVファン(2枚羽)組立て型(消費税込み)

タイプ	規格	組合員通常価格	キャンペーン価格	備考
④EV 	NK-14EZB	36,750円	34,650円	ガード無し

## ○畜産用換気扇(消費税込み)

タイプ	規格	組合員通常価格	キャンペーン価格	備考
⑤ベルト 	NK-14VGA	49,350円	47,250円	片面ガード付
⑥角型 	NK-14DGA	47,250円	45,150円	片面ガード付
⑦丸型 	NK-14CGA NK-14CZB	40,950円 45,150円	38,850円 43,050円	ガード無し 片面ガード付

## 「重曹」「飼料添加剤」利用拡大キャンペーン 平成25年6月1日～9月30日(4ヶ月間)

製品名・荷姿規格等	製品の成分含有量ほか特徴等	組合員通常価格	キャンペーン価格
①ゼンラク重曹 (マッシュ) (20kg/袋)	重曹 99%製品と含有率が高く、混合飼料向けに適する	2,200 円/袋	1,700 円/袋
②ゼンラク重曹ペレット (20kg/袋)	嗜好性重視!重曹 60%を含み、単体での分離給与に適する	2,658 円/袋	2,158 円/袋
③デーリィMGソーダ (20kg/袋)	重曹 50%に加え、酸化マグネシウムを13%混合。無脂乳固形分の改善に適する	2,859 円/袋	2,359 円/袋
<b>重点品目</b> ④快肝(10kg/袋)	ナイアシン 120,000mg、塩化コリン 100,000mg、パンカル 1,000mg (1kg中) 脂肪の蓄積を阻害・代謝・排出をする製剤。乾乳期に限らず、スポット的な対応も可能。移行期牛 100g/日もしくは食帯気味な時に給与。	10,000 円/袋	9,500 円/袋
⑤グットスタート (250g×10) 初乳粉末製品	良質の初乳を主原料に使用、免疫グロブリンを含み、機能性に優れた全卵粉末を配合しビタミン、ミネラル、乳酸菌、ビフィズス菌を配合。	25,800/箱	23,800 円/箱

暑い夏を乗り切るための暑熱対策アイテムの紹介

## 「ファームガード(ドロマイト石灰)」

平成25年6月1日～9月30日(4ヶ月間)

ファームガード(旧製品名: ホワイトD/ドロマイト石灰 20kg)

キャンペーン価格 **1,943** 円/袋(消費税込み)

- ◆特徴: 付着性がよく、畜舎内(天井・壁・通路・牛床)へ塗布することで除菌効果に役立ちます。マグネシウムを含有し抗菌活性が期待できます。また、屋根に噴霧し利用戴くことで暑熱対策に効果を示します。



**重点品目**

## 「エスカリウ」雨季・ウキウキキャンペーン 平成25年6月～7月末(2ヶ月間)

5袋購入毎に  
1袋サービス

キャンペーン価格 **1,386** 円/袋(消費税込み)

- ◆成分: 主成分 : ケイ酸カルシウム  
pH : 9~10  
吸水性: 重量比で同量  
粒度 : 1.2mm以下

◆特徴:

- 畜舎内の湿気をすばやく吸着し乾燥します。
  - 速乾性により滑り止めに利用できます。
  - 冬場にこもり易いアンモニア臭を吸着し、牛の健康を守ります。
  - 子牛の環境保全、下痢防止につながります。
  - 静菌作用により、畜舎内を清潔に保ちます。
  - 人にも牛にも土壌にも安全な環境衛生資材です。
- ※土壌にはケイ酸土壌改良材として有効的です。

梅雨時期の乳房炎対策として、牛床の乾燥を促す「エスカリウ」をお勧めします。是非ともこの機会にご利用ください。

